

巡回バス

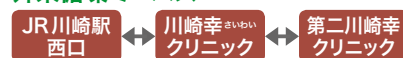
7月1日(水)からJR川崎駅西口⇒川崎幸病院⇒川崎幸クリニックの巡回バスは、土曜午後、祝日も運行しています。なお、日曜日は運行しません。また7月1日から外来循環ミニバスも運行しています。



日曜は運行しておりません。

時	川崎駅西口発 川崎幸病院行	川崎幸病院発 川崎幸クリニック行	川崎幸クリニック発 川崎駅西口行
7	00 20 40	10 30 50	15 35 55
8	00 20 40	10 30 50	15 35 55
9	00 20 40	10 30 50	15 35 55
10	00 20 40	10 30 50	15 35 55
11	00 20 40	10 30 50	15 35 55
12	00 20 40	10 30 50	15 35 55
13	00 20 40	10 30 50	15 35 55
14	00 20 40	10 30 50	15 35 55
15	00 20 40	10 30 50	15 35 55
16	00 20 40	10 30 50	15 35 55
17	00 20 40	10 30 50	15 35 55
18	00 20 40	10 30 50	15 35 55
19	00 20 40	10 30 50	15 35 55
20		10 (川崎駅西口行)	

外来循環ミニバス



土曜午後・日曜・祝日は運行しておりません。

月曜日～金曜日	土曜日
始発 8時15分(川崎駅西口発)	始発 8時15分(川崎駅西口発)
毎時15分と50分に川崎駅西口を出発	
最終 16時15分(川崎駅西口発)	最終 12時15分(川崎駅西口発)

1 周約 25 分～ 30 分間の循環運行

※ご利用される方々の状況により、所要時間が遅れる場合があります。

川崎クリニックシャトルバス

JR川崎駅の東口、西口の2カ所から



運行は月～土曜日(祝日含む)、
日曜日は運行しておりません。

川崎クリニック⇄西口

時	川崎クリニック発 川崎駅西口行	川崎駅西口発 川崎クリニック行
8		15 45
9	30	15 45
10	00 30	15 45
11	00 (30)*	15
12	(00)* (30)*	
13	00 30	15 45
14	00 30	15 45
15	00	15

土曜・祝日は運行しておりません。

※利用者がいない場合は運休となります。

川崎クリニック⇄東口

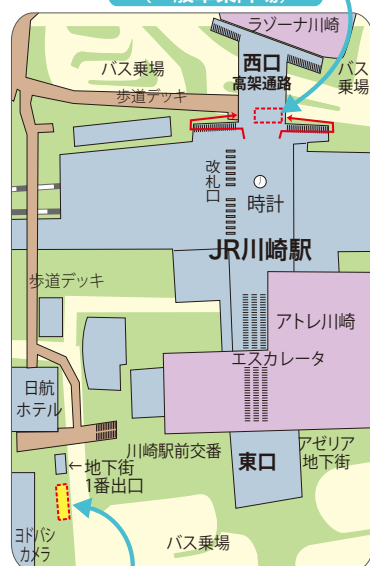
時	川崎クリニック発 川崎駅東口行	川崎駅東口発 川崎クリニック行
8	50	00 20 40
9	10 30	00 20 40
10～12	この時間は運行しておりません	
13	00 20 40	10 30 50
14	00 20 40	10 30 50
15	00 20 40	10 30

土曜・祝日は運行しておりません。

※川崎クリニック直通です。
川崎幸病院・川崎幸クリニックには行きませんのでご注意ください。
※定員9名のワンボックスカーです。



1F・西口
シャトルバス乗場
(一般車乗降場)

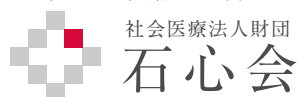


東口
シャトルバス乗場
(一般車乗降場)

石心会グループ神奈川地区

救急・急性期医療・ 放射線治療・人工透析	川崎幸病院	神奈川県川崎市幸区大宮町31番27 TEL:044-544-4611(代)
一般外来 (電話予約が必要です)	川崎幸クリニック	神奈川県川崎市幸区南幸町1丁目27番1 外来予約電話番号:044-511-2112
一般外来 (電話予約が必要です)	第二川崎幸クリニック	神奈川県川崎市幸区都町39-1 外来予約電話番号:044-511-2112
一般外来・人工透析 (電話予約が必要です)	さいわい鹿島田クリニック	神奈川県川崎市幸区新塚越201 ルリエ新川崎3・4F 外来予約電話番号:044-556-2722
一般外来・人工透析 (電話予約が必要です)	川崎クリニック	神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビルディング6・7・8F 外来予約:044-222-9259 透析センター:044-211-6500
人間ドック・生活習慣病健診 (電話予約が必要です)	アルファメディック・クリニック	神奈川県川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター8F 予約電話番号:044-511-6116
企業健診・一般健診 (電話予約が必要です)	川崎健診クリニック	神奈川県川崎市川崎区駅前本町10-5 クリエ川崎8F 予約電話番号:044-511-6116
定位放射線治療 脳ドック	新緑脳神経外科 (横浜サイバーナイフセンター)	神奈川県横浜市旭区市沢町574-1 TEL:045-355-3600
在宅事業部 在宅医療・ 在宅看護・ 在宅介護	さいわい訪問看護ステーション さいわい訪問看護ステーション夢見ヶ崎 さいわいヘルパーステーション	TEL:044-556-4213 TEL:044-599-1205 TEL:044-522-6871
	新川崎居宅介護支援事業所 福祉用具レンタルさいわい かしま地域包括支援センター	TEL:044-522-6307 TEL:044-522-6312 TEL:044-540-3222

いま求められる医療をもっと高めたい



石心会グループ本部事務局 TEL:044-511-2266(代)
〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館4F



表紙：那珂川秋色
小島真(川崎美術協会会員)

あおぞら

かわさき健康塾3周年記念講座

川崎幸病院の過去と未来

第二川崎幸クリニックの現状と今後の展開

川崎幸病院／川崎幸クリニック／第二川崎幸クリニック／川崎クリニック／さいわい鹿島田クリニック／新緑脳神経外科／アルファメディック・クリニック／川崎健診クリニック／石心会グループ在宅事業部
発行責任者：石井映禰 編集長：倉重成忠 〒212-0013 川崎市幸区堀川町580ソリッドスクエア東館4F 電話：044-511-2266(代) <http://www.sekishinkai.or.jp>



かわさき健康塾 3周年記念講座

今年10月で3周年を迎えたかわさき健康塾は、延べ参加者数は5万人を超えました。また埼玉地区の石心会健康塾でも3周年を迎え、やはり参加者が5万人を超え、二つの地域を合わせて10万人の皆さんに聴講していただきました。

10月2日、この3周年を記念した健康塾が第二川崎幸クリニックで開催され、笹栗志朗・川崎幸病院院長と関川浩司・第二川崎幸クリニック院長が講演しました。その講演の要約です。

川崎幸病院の過去と未来 ～ No Refusal Policy（断らない医療）の精神

笹栗志朗・川崎幸病院院長



2015年には「ベビーブーム世代」が65～74歳の前期高齢者になり、その10年後の2025年には後期高齢者になります。高齢者人口は約3,500万人に達し、全人口の30%になると推計されます。神奈川県は、高齢者の数は186%増しになります。

早くもわが家にやって来た「老老介護」

いずれやって来る2025年問題ですが、今年、早くもわが家がその問題を抱えることになりました。私の母親91歳、父親91歳、義母88歳の三人が、私たち夫婦と一緒に生活することになったからです。

患者の家族の立場となる

父母は九州で暮らしています。父は膀胱がんで、地元病院で放射線治療することになりましたが、治療開始が3か月先ということで、川崎幸病院ですぐに治療することになり、横浜にある私の住まいに来て、1か月ほど入院治療しました。母は父の付き添いで同道しました。義母は北海道に住み、闊達な人でしたが認知症が始まり、私の住まいに近いマンションに転居して、一緒に暮らしをしています。

私たち夫婦とこの3人の年齢を加えると、何と400歳を超え、平均年齢が80歳以上です。まさに老老介護の状態です。これは大変だということで、平均年齢を下げようと家族に0歳の子犬を加えたのですが、6で割っても平均年齢は70歳です。

断らない病院のありがたさ

私自身が患者の家族となったのは、父母や義母の病気でしたが、さらにこの秋のシルバーウィークに、義母の急病が追い打ちをかけました。義母が腹痛を訴えました。胆石があり、いつも治療に通う病院へ救急車で送ろうとしました。ところが休日とあって近隣の医療施設が休む中、その病院は救急車3台を受け入れたので、これ以上受けられないというのです。

私たちは、日頃20、30台の救急車の患者さんを受け入れているので、わが耳を疑いました。「たった3台でそれ以上受け入れられないの?」と。

断られた患者さんの切ない思いがよく分かりました。そこで当院の消化器内科の大前芳男先生に電話をしたら、「すぐに連れてきて下さい」と、言ってくれました。ホッとしました。断らないことがいかに患者の家族にとってありがたいか、ということをつくづく感じました。

川崎幸病院の今

川崎幸病院は、手術をたくさんやっています。リハビリにも力を入れています。しかし、川崎幸病院では大きなスペースがとれないので、蒲田リハビリテーション病院などと提携して、皆さんに早く社会復帰していただくようしています。入院期間も短くなり、平均で11日です。目標は1週間前後です。本当に皆さんのことを考えると、早く日常に戻ることがいちばんいいのです。

また、昨年度は約9,700台の救急車を受け入れています。軽症の方も来られますが、診察してみなければ、軽いか重いか分かりません。患者さん自身が救急車を必要だと思ったら遠慮なく呼んでください。

病院は患者さんのためにある

病院は患者さんのためにあり、患者さんが必要とする医療を行います。そのために24時間、病院を開けています。また、患者さんを断りません。また、24時間、手術室を稼働して、いつでも緊急手術ができる状態にしています。

手術数は、年間2,000件にも届かない時代もありましたが、今では4,500件にもなっています。今後、形成外科や婦人科の手術が始まると確実に増えます。5,000件に達する日も近いでしょう。

第二川崎幸クリニックの現状と今後の展開

関川浩司・第二川崎幸クリニック院長



川崎幸病院の外来部門が独立してできたのが川崎幸クリニックです。川崎幸クリニックの患者さんが増え、混雑と待ち時間が長くなる状況になり、第二川崎幸クリニックがつくられました。川崎幸クリニックと第二川崎幸クリニックは、機能的に内科系と外科系に分離したことになりますが、病院と二つのクリニックは一体のものです。

第二川崎幸クリニックができた効果

慢性的な混雑が緩和されたのはもちろんのことでした。しかも、これによって二つのクリニックでは、余裕をもってより高度な専門医療ができるようになるという効果も生み出しています。

急性期治療から外来診療、訪問医療まで

石心会グループは、急性期の入院治療を中心とした川崎幸病院、外来部門のクリニックでは訪問診療まで実施して、在宅看護などを担う在宅部門もあります。第二川崎幸クリニックは、皆さんの健康診断や川崎市のがん検診などを行うとともに、外来患者さんの治療はもちろん、病院の退院後の支援まで、継ぎ

医療は二流では駄目

私たちは高度な医療をやろうとしています。やはり医療は二流ではいけないのです。川崎幸病院は、大学病院以上の診療内容を持っています。医師も看護師をはじめスタッフも、常に一流であることを目指しています。医療機器でも大学病院に劣りません。

私たちは患者さんを断りません。医療人として当然ですが、その他にもこの健康塾を継続して、正しい医療、健康情報をお伝えし、安心して暮らせる川崎の地域づくりを目指します。

目のない医療の提供を強力な連携を通じてやっています。

退院後、特に外科系の医療では、病院を補う医療施設があるととても有効な治療が可能になります。第二川崎幸クリニックはその機能も担います。

化学療法外来の充実

今まで化学療法外来（抗がん剤の治療）は、病院でやっていた。これをこちらに専門特化して移しました。ただ、移すのではなく、メンタル・サポート、ソーシャル・サポートも行い、がん医療のサポート体制を充実させています。がんと診断されたときから、緩和ケアが進められますが、残念ながら川崎幸病院の中だけでは無理なところもあり、第二川崎幸クリニックがこれをカバーします。

今後展開する診療部門

手術室が2つありますので、形成外科を開設し、内視鏡を用いたデイスージャリー、乳腺センター、下肢静脈瘤センターをつくります。

11月からはペインクリニックも頭痛外来とは別にスタートします。婦人科診療が本格化し、美容形成も長期的に考えていきます。ボトックスを用いたシワ取りや原因不明の不随意運動などの緩和、さらに漢方診療も開始します。



かわさき健康塾 2015年11月開催スケジュール

地域の皆様が病気や医療について知識を深め、健康維持・増進、疾病の早期発見・早期治療に役立てていただけるよう、医学公開講座(かわさき健康塾)を開催しています。

お申込み不要
参加費無料

定員になり次第受付終了とさせていただきます。
講座開始時間にも、ご注意ください。
川崎市以外にお住まいの方もご参加いただけます。

開催日	時間	テーマ	講師	開催場所(定員)
4日(水)	14:00~14:45	結核とレントゲン	放射線診断医師 放射線診断科/医長 高瀬 博康	川崎日進町ビルディング 6階 川崎クリニック 会議室(50人)
	14:45~15:30	看護師が伝えるシリーズ ~他人に聞けない便のはなし~	看護師 看護部/科長 新島 桂奈子	
5日(木)	14:00~14:45	脳卒中 ~脳卒中の最新治療~	脳神経外科医師 脳血管センター 成清 道久	第二川崎幸クリニック 3階会議室(50人)
	14:45~15:30	大腸がん早く治せば怖くない!! 遅れると、、、	外科医師 消化器病センター/外科副部長 太田 竜	
6日(金)	14:00~15:00	笑いヨガを体験しよう!	学べるカフェ カフェマイン店長 萩 三千代	川崎市産業振興会館 9階第3研修室A・B室(99人)
9日(月)	14:00~14:45	元気になる体操実践編!!!	医療法人 啓和会 野末整形外科歯科内科 介護予防室長/健康運動指導士 清水 京子	川崎市教育文化会館 4階 第1・2・3学習室合併(108人)
	14:00~14:45	看護師が伝えるシリーズ ~健康に過ごすために~	看護師 看護部/科長 五所 美穂	川崎日進町ビルディング 6階 川崎クリニック 会議室(50人)
12日(木)	14:45~15:30	考えよう退院後の生活 ~地域包括ケアについて~	医療相談科 社会福祉士 中田 貴也	
	14:00~15:00	うつ病と在宅医療と口腔ケア	川崎ファミーリクリニック 医療相談員/精神保健福祉士 ひまわりデンタルクリニック 院長 作間 聡	ミュージア川崎 シンフォニーホール 4階 研修室1+2+3(81人)
13日(金)	14:00~14:45	健康は健口から	健ナビ薬樹薬局/薬剤師 管理栄養士 中村 広樹	川崎市産業振興会館 9階 第3研修室A・B室(99人)
	14:45~15:30	風邪・インフルエンザ予防 ~食事のポイント~	健ナビ薬樹薬局 鶴見店 管理栄養士 齋藤 佳世	
17日(火)	14:00~14:45	腰のいたみについて	整形外科医師 整形外科 瀬戸上 智行	川崎日進町ビルディング 6階 川崎クリニック 会議室(50人)
	14:45~15:30	みんなでやりましょう『今すぐ、ここでもできる! 股関節・膝関節に良い体操』	理学療法士 リハビリテーション科 山根 圭視	
19日(木)	14:00~14:45	痛みが少なく、回復が早い婦人科腹腔鏡手術	婦人科医師 婦人科/部長 長谷川 明俊	第二川崎幸クリニック 3階会議室(50人)
	14:45~15:30	フットケア 目指せ! 転ばない人	糖尿病看護認定看護師 看護部 原田 浩見	
25日(水)	14:00~14:45	もっと知りたいジェネリック医薬品	健ナビ薬樹薬局/薬剤師 管理栄養士 中村 広樹	川崎市産業振興会館 9階 第3研修室A・B室(99人)
	14:45~15:30	風邪・インフルエンザ予防 ~食事のポイント~	健ナビ薬樹薬局 鶴見店 管理栄養士 齋藤 佳世	
26日(木)	14:00~14:45	検診を受けましょう ~放射線技師からみた検診~	川崎幸クリニック 診療放射線技師/放射線科長 柚木園 隆	第二川崎幸クリニック 3階会議室(50人)
	14:45~15:30	第二川崎幸クリニックの紹介	第二川崎幸クリニック 看護部 看護科/主任 中山 くみ子	
30日(月)	14:00~14:45	歯を失ってしまったら・・・ ~入れ歯、ブリッジ、インプラントの違い・欠点~	医療法人RAISE デンタルクリニックK 医員 村元 良隆	ミュージア川崎 シンフォニーホール 4階 研修室1+2(57人)

開催日	時間	テーマ	講師	開催場所(定員)
10日(火)	14:00~15:50	臨床検査は健康へのナビゲーター なにがわかるの? 心電図 尿と検査 ~おしっこからどんな事がわかるの?~ 今日からわかる検査データ	日本臨床衛生検査技師会 会長 宮島 喜文 臨床検査技師 検査科/主任 岡田 耕一郎 臨床検査技師 検査科 石部 里紗 臨床検査技師 検査科/主任 森 淳一	川崎市産業振興会館 9階第 3研修室A・B室(70人)
	15:50~16:50	来場者特典 検査機器の体験会、臨床検査技師による相談会		

開催日	テーマ	講師	主催団体
2日(月)	放っておけない脂質異常のお話	循環器内科医師 循環器内科センター副センター長 山崎 継敬	バイオニア株式会社 本社
11日(水)	意外と知らない!救急車に乗るとき	IVR科医師 放射線IVR科副部長 山崎 元成	同好会 きずな
16日(月)	物忘れ改善の脳トレ	急性・重症患者看護専門看護師 集中ケア認定看護師 川村 未樹	さいわいデイサービス
17日(火)	口から始まる健康長寿	須貝歯科医院 院長 須貝 昭弘	さいわい活動支援協議会
18日(水)	身近なようで案外知らない健康保険制度のいろいろ	広報室 恩田 功一	川崎南青色申告会 指導委員会
19日(木)	ロコモメイト直伝! 今日から始めるロコモ予防 ~ロコモチェックとロコモレにトライしてみましょう!	川崎幸クリニック リハビリテーション室/理学療法士 猪田 佐和乃	様の会
20日(金)	お子さんのお口について	医療法人RAISE デンタルクリニックK 院長 助川 裕亮	子育て支援センター できの
24日(火)	歯を失う原因第1位は歯周病	医療法人RAISE デンタルクリニックK 院長 齊藤 圭	南河原地区社会福祉協議会 / 南河原地区すこやか活動推進委員会
25日(水)	体がよろこぶ外食の仕方	管理栄養士 栄養科 伊藤 瑞枝	神奈川県 鶴見警察署
26日(木)	職場の仲間がうつ病になったら ~予防と対処~	川崎幸クリニック 臨床心理士 心理相談室/室長 稲富 正治	公益財団法人大田区産業振興協会 勤労者共済チーム
27日(金)	事前に知っておく自分、家族のための排泄の知識 ~敬遠しがちな排泄の悩みを真っ直ぐ受け止めよう~実践 予防体操~	皮膚・排泄ケア認定看護師 看護部 酒井 千鶴子	川崎市老人クラブ連合会
	すい炎ってなに? ~症状と治療法~	消化器内科部長/内視鏡センター長 大前 芳男	河原町ふれあいサロン

●企業・町内会、各種団体への“出張講座”を無料で承ります。～まずはお気軽にご相談ください～
※ご希望の3ヶ月前を目安にご連絡ください。内容によってはご希望に沿えない場合もございます。予めご了承ください。

※主催団体への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
※2講演目以降の参加をご希望の方は、開始時間5分前を目安にお越しください。
※講演テーマ、講師は予告なく変更になる場合もあるため、最新の情報は川崎幸病院ホームページ <http://saiwaihp.jp/> でご確認ください。

●かわさき健康塾についてのお問い合わせ先：TEL.044-542-7007

一般の方に向けた一次救命処置(BLS)コースを実施

一次救命処置(BLS)とは、急に倒れたり、呼吸が止まり心臓も動いていないと見られる人に対して、その場に居合わせた人が、救急隊や医師に引継ぐまでの間に行う応急手当のことです。特殊な器具や医薬品を用いずに行う救命処置であり、胸骨圧迫と人工呼吸からなる心肺蘇生法(CPR)、そしてAEDの使用を主な内容とします。

川崎幸病院では、一般の方、誰もが一次救命処置を正しく行えるように、間もなくBLSコースを実施します。第1回のコースは11月29日(日)です。
このコースを受講すると、AHA(アメリカ心臓協会)認定のBLSヘルスケアプロバイダー資格が取得できます。

川崎幸病院で2か月に1回、日曜日の12時～17時に実施され、受講定員は1回6人です。

募集方法は、アメリカ心臓協会(AHA)日本医療教授システム学会トレーニングセンター(JSISH-ITC)のホームページの「コース開催予定表」に掲載し、公募を行います。併せてカンガルーBLSホームページ(<http://kangaroo-bls.azul-cielo.org/index.html>)でも、川崎幸病院でのBLSコースの一般公募を掲載し、カンガルーBLSのメールで応募を受け付けます。

カンガルーBLSの代表は、蒲池淳一・川崎幸病院EMT科主任が務めます。



10月18日、川崎幸病院で開催された職員に向けたBLSコース胸骨圧迫トレーニング



AHA BLS ディレクター、インストラクターと受講者

11月のかわさき健康塾から

10日(火) 14:00~16:50 川崎市産業振興会館9階第3研修室(定員70人)

検査と健康 ~臨床検査技師があなたの健康を守ります!~

【講演】14:00~15:50

■講演1
「臨床検査は健康へのナビゲーター」

宮島喜文
日本臨床衛生検査技師会会長

■講演4
「今日からわかる検査データ」

森淳一
川崎幸病院検査科主任/臨床検査技師

■講演2
「なにがわかるの? 心電図」

岡田耕一郎
川崎幸病院検査科主任/臨床検査技師

座長：佐藤政延
川崎幸病院検査科科長/臨床検査技師

■講演3
「尿と検査 ~おしっこからどんなことがわかるの?~」

石部里紗
川崎幸病院検査科/臨床検査技師

パネリスト：横地常広
日本臨床衛生検査技師会専務理事

【検査機器体験会・相談会】
15:50~16:50

病気の早期発見は早期治療につながります。臨床検査が病気の治療に果たす役割は、ますます大きくなっています。検査についてのさまざまな疑問に現場の臨床検査技師が答えます。

胸部大動脈手術 3,000例記念祝賀会を開催

川崎幸病院が2003年に大動脈センターを立ち上げ、新病院移転の3年後の2015年8月24日に胸部大動脈手術件数が3,000例となりました。10月10日、山本晋・川崎大動脈センター長が、これまでお世話になった先生を来賓としてお招きして3,000例達成を祝う会が催されました。

石井暎禧・石心会理事長の挨拶に続き、山本センター長が来賓の方々を紹介し、高梨秀一郎・榊原記念病院副院長、新見能成・板橋中央総合病院院長、細田泰之・順天堂大学医学部名誉教授（当院元顧問）、伊藤翼・福岡和白病院会長、大北裕・神



石井暎禧理事長



山本晋センター長



笹栗志朗院長

戸大学医学部附属病院教授がスピーチしました。祝賀会には、来賓18人を含み189人の参加者が集まり和やかに祝い、最後に笹栗志朗・川崎幸病院院長が挨拶しました。

医療連携を深める川崎幸病院の各診療科



アブレーション治療連携セミナー

地域医療を充実するために、医療施設の連携が進んでいます。川崎幸病院がどのような医療を実現しているのか、地域の医療関係者にお集まりいただき医療情報を交換しています。●9月18日（金）、「アブレーション治療連携セミナー」が開かれました。塚本喜昭・循環器内科顧問が座長になり、山嵯継敬・循環器内科部長代行が「当院における心房細動アブレーションの現状」というテーマで発表しました。さらに特別講演では、羽鳥裕・医療法人社団はとりクリニック院長（日本医師会常任理事）に座長をお願いして、平尾見三・東京医科歯科大学医学部心臓調律制御学教授が「心房細動の最新治療：アブレーションとNOAC」と題して行いました。●10月6日（火）、「内視鏡スキルアップセミナー」が開かれました。

川崎幸病院の岡本法奈・消化器内科医師、大前芳男・消化器内科部長、藤原裕之・消化器内科副部長の3人が、当面する問題について発表をしました。●10月13日（火）、「消化器外科オープンケースカンファランス」（紹介症例検討会）を外科が開きました。

後藤学・救急総合診療部部长・外科副部長が開会のあいさつを行い、太田竜・外科副部長の司会のもと、「紹介患者さんの症例検討」を行いました。最後に山崎将人・外科部長がまとめのあいさつを行いました。その他、10月16日（金）には川崎幸病院・川崎クリニック・さいわい鹿島田クリニック共催で会を重ねている「腎臓病勉強会」、10月23日（金）に大動脈センターによる『βブロッカー up to date』や、10月27日（火）には整形外科の「整形外科医療連携の会」が開催されるなど、活発な医療の交流が行われています。11月には、川崎の地域医療を担う関係者の皆さんと川崎幸病院による大きな集まり「医療連携の会」が開かれます。川崎幸病院では、これからも開業医の先生方や近くの病院とより密接に連携をはかり、切れ目のない医療の提供を実践していきます。

川崎幸病院の登録医によるショート・エッセイ

町の人々の健康を支える



武知由佳子
いきいきクリニック院長

タバコを吸う方への福音として

タバコを片手に高度経済成長を担った団塊世代の大先輩たちの高齢化により、慢性閉塞性肺疾患（COPD、たばこ病）は、今後さらに全世界的規模で爆発的に増えていきます。しかも未診断の潜在患者さんが多いのもこのCOPDの特長です。ここ川崎にも診断されず、呼吸器医療の恩恵を受けられずに、苦しむ方々がたくさんいます。タバコの煙が引き起こす気管支の炎症により、咳や痰が出たり、風邪をひいた時に咳が長引いたり、進行すると息苦しさを感じたりします。喫煙に関連する狭心症や心筋梗塞などの循環器疾患やがんは治療されていても、COPDに対しては診断はおろか、何の治療もされていないのが現実です。診断さえできれば、吸入薬の進歩で治療効果の高い疾患となりました。重症度にかかわらず、活発に活動している身体活動性の高い方が長生きすると言われていしますので、呼吸リハビリテーションがとても重要です。診断されなければタバコを吸い続け、「苦しい!」と、

思った時には、「時すでに遅し」。肺はボロボロ、酸素を吸わないと歩けないほど進行した末期状態になってしまいます。まずは早期診断と早期介入です。喫煙者はすでにCOPDである可能性は高く、タバコを吸っていない方でも、家族のタバコによる受動喫煙でCOPDが発症することもあります。苦しいのは年のせいと、諦めている方はおられません。咳や痰に悩んでいる方、風邪をひいた時に、咳が長引く方はおられません。COPDかもしれません。ただの咳止めでは治りません。ぜひ呼吸器科医にご相談ください。いきいきクリニック【住所】〒212-0016 川崎市幸区南幸町 2-34-2 川崎クリスチャンセンター 1F【電話】044-522-5556 診療科：内科、呼吸器科

川崎の町角から

21

紅葉

モミジ

10月も末になって、急に気温が下がり、秋本番になりました。全国各地の紅葉の名所から、紅葉の便りが届きはじめます。川崎市最大の緑地である生田緑地にはオオモミジの黄葉、日本民家園でのモミジ、石畳でのイロハモミジ、メタセコイアの林など見ごたえのある紅葉が楽しめるそうです。今年の9月、早くも茅ヶ崎市の

小学校でインフルエンザによる学級閉鎖がありました。毎年、インフルエンザウイルスは少しずつ変化しながら世界中で流行します。この変化が大きくなり、全国的に急速にまん延し、国民の健康に大きな影響を及ぼす可能性のあるものが、季節性インフルエンザと区別して「新型インフルエンザ」と呼ばれます。2009年以降、国内で流行しているインフルエンザウイルスは、A型のAH1pdm09とAH3亜型（香港型）、それにB型の3種類で



す。さらに近年、B型の2つのタイプの混合流行がみられるため、今シーズンは、今までの3種類に、新たな1種類を加えた4種類のウイルスタイプに対応するワクチン（4価ワクチン）が導入されています。